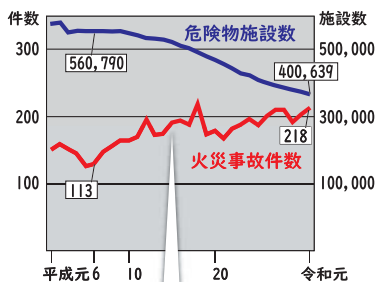


設備の火災対策

もしもの事態を想定していますか？

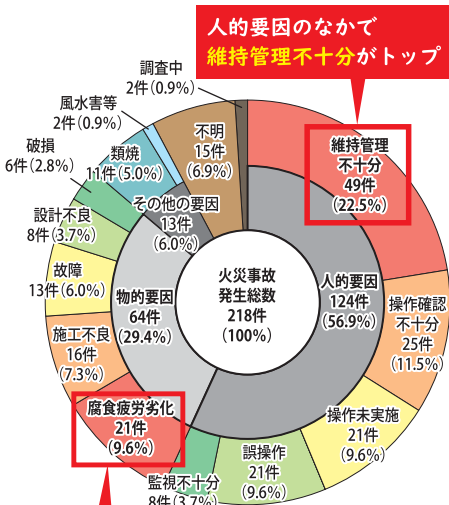
■危険物施設における火災事故発生件数および危険物施設数の推移



危険物施設数は減少傾向にありながら、火災事故発生件数は増加しています！

(注) 事故発生件数の年別傾向を把握するために、震度6弱以上(平成8年9月以前は震度6以上)の地震により発生した件数を除いています。

■発生原因別火災事故発生件数(令和元年中)



人的要因のなかで維持管理不十分がトップ

維持管理不十分49件(22.5%)

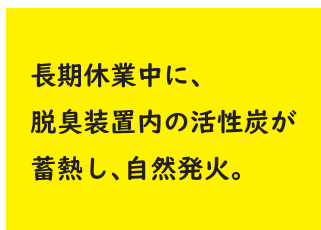
物的要因のなかで腐食疲労劣化がトップ

1.「危険物に係る事故報告」により作成
2.小数点第二位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。

こんな事例があります



モーターの経年劣化により長期にわたって摩擦熱が発生しており、発火。



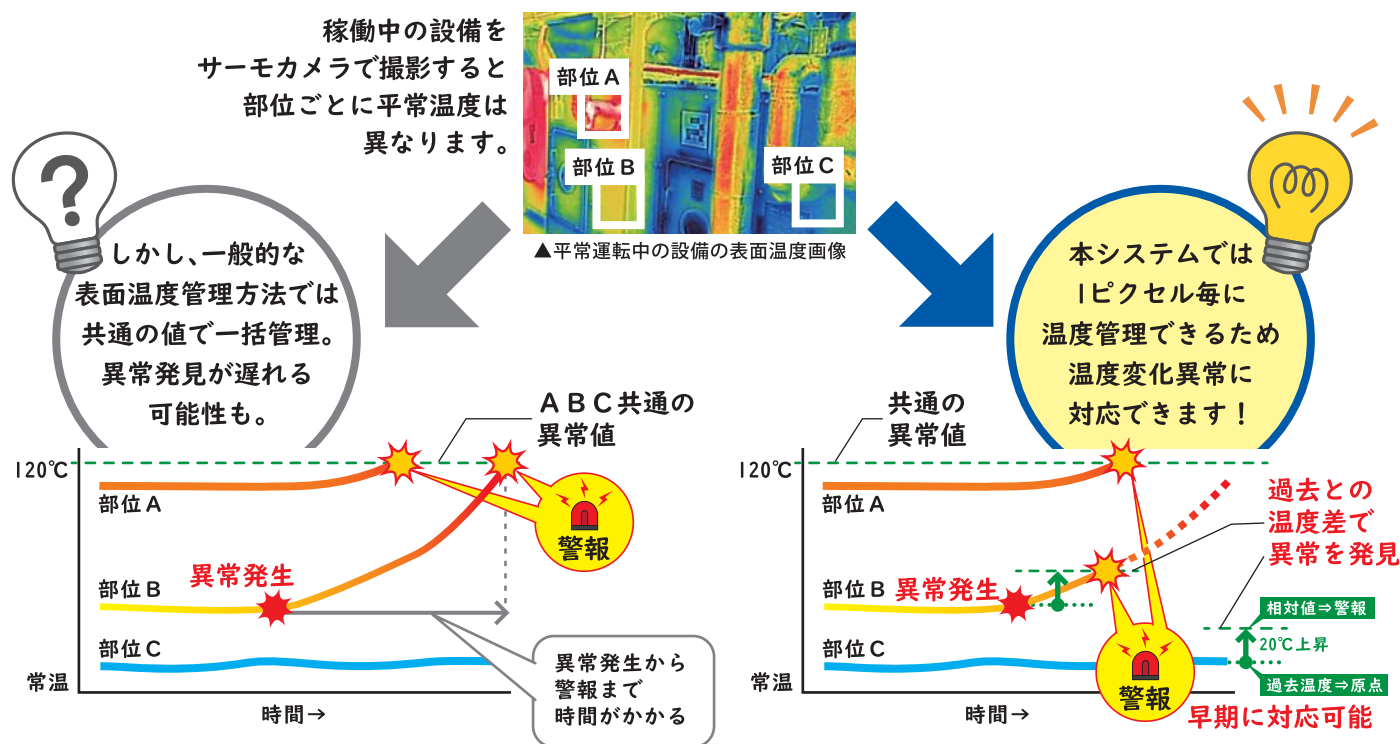
長期休業中に、脱臭装置内の活性炭が蓄熱し、自然発火。



乾燥設備や熱処理設備の経年により、大幅に温度上昇。

大事故を防ぎ、大切な社員や設備を守るためには
日々の正確な管理と経過記録が重要です。

トリニティ工業株式会社の表面温度監視システムは
サーモカメラで撮影するだけで自動解析。
温度異常を早期に発見でき、エビデンス管理の手間も省けます。



システムの流れについて、裏面をご覧ください。



固定カメラの場合



ハンディカメラの場合



業界初導入 誰でも簡単に撮影・管理できるマーカー認識システム

POINT 管理する各所にマーカーを貼りマーカーを目印に撮影します。

POINT 過去画像の中から同じ模様のマーカーを自動識別し、比較します。

POINT 人により撮影位置がずれても自動補正します。

※マーカーの模様は1000種類以上

昨日の担当 / 今日の担当

特許出願中

業界初導入 スピーディな解析と、ひと目でわかる解析結果

POINT 解析結果の正常、異常は色で表示します。

POINT 時系列での温度変化をグラフでも確認できます。

POINT 温度変化の部位を色付けし可視化します。

上:可視画像 中:サーモ画像 下:温度比較結果(可視画像)と並べて表示するため、どの部分がどれくらい変化したかひと目でわかります。

特許出願中

くわしい内容は、実際のソフトを使いながらご説明させていただきます。お気軽にお問い合わせください。



トリニティ工業株式会社

- 本社 TEL: 0565-24-4800 (代表) 所在地: 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町 1-9
- 東京支店 TEL: 045-478-1960 (代表)
- 大阪支店 TEL: 06-6865-0581 (代表)
- 東北営業所 TEL: 022-772-4580 (代表)
- 田原営業所 TEL: 0531-23-0726 (代表)
- 九州営業所 TEL: 0949-32-3225 (代表)